

≪合併15周年記念≫
 久喜市の未来を語らうタウンミーティング
 ～住み続けたいまちの実現に向けて～

日 時：令和7年7月28日（月）19時～20時15分
 場 所：清久コミュニティセンター
 参加人数：57名

【意見交換要旨】

①. 新ごみ処理施設周辺の渋滞対策などについて

主な意見・提案	市長・副市長の回答（要旨）
令和9年のごみ処理施設・公園完成に伴う車両増加（パッカー車・一般車）に対し、渋滞対策や走行ルートをどう考えていますか。 また、混雑時の対応についても伺います。	（市長）パッカー車は生活道路を避け、主に久喜菖蒲工業団地を経由するルートを設定します。 （副市長）清久・菖蒲地区はさくら通り、他地区はさいたま栗橋線から工業団地内を通行します。 （市長）来場者に対しては、公園内の駐車場確保や公共交通の活用を検討し、オープン後も状況を見守りながら周辺の渋滞防止に努めます。

②. 新ごみ処理施設の整備運営企業に対するチェック体制について

主な意見・提案	市長・副市長の回答（要旨）
新ごみ処理施設の整備運営を担う共同企業体の代表企業（カナデビア株式会社／旧：日立造船株式会社）による過去の不正報道を受け、今後のチェック体制を伺います。	（市長）施設の稼働にあたっては、環境測定を徹底し、基準適合を厳格に確認します。 （副市長）国より厳しい独自基準の策定や、測定結果の公表によるモニタリング体制の構築を検討してまいります。

③. 久喜中央コミュニティセンターおよび学校のトイレ改善について

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
久喜中央コミュニティセンターの暖房便座設置、および小中学校のトイレ環境の改善を要望します。	暖房便座設置のご要望を課題として改めて認識しました。今後、公共施設のトイレ改修にあたっては、市民の皆様のニーズを反映した設備導入を検討してまいります。

④. 小中学校のプールの在り方について

主な意見・提案	教育長の回答（要旨）
小中学校のプールについて、働き方改革や維持管理費抑制の観点から、民間の水泳施設やごみ処理施設の余熱利用プールの活用、および移動手段の確保を検討してはどうでしょうか。	小学校のプールは改修直後の施設が多く自校利用が中心ですが、中学校は一部で民間委託とバス移動を導入済みです。今後は移動・授業時間の確保や費用対効果を検証し、余熱利用施設の活用も含め検討してまいります。

⑤. 魅力的なまちづくりについて

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
<p>市内での産婦人科誘致、4地区を結ぶ幹線道路や循環バスなどの交通政策の充実を要望します。</p> <p>「住んで良かった」と思える魅力的なまちづくりを要望します。</p>	<p>産婦人科誘致は、補助制度を設けて継続的に取り組んでいます。</p> <p>道路整備については、栗橋・鷲宮間を結ぶ佐間八甫線が間もなく開通するほか、将来的な新設計画もあります。菖蒲・栗橋間の直結は困難ですが、バス路線などで地域間連携を図ります。</p> <p>今後も都市機能の充実を図り、安心して住み続けられるまちづくりを目指します。</p>

⑥. スポーツ施設（野球場など）の充実について

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
<p>スタンド付き野球場や広大な総合グラウンドの整備、グラウンド・ゴルフ場における日陰空間の確保および除草を要望します。</p>	<p>総合運動公園では、3X3 バスケットボールコートの新設やサッカーグラウンドの人工芝化を計画しています。</p> <p>新たな野球場などの整備については、将来的な検討課題として承ります。</p>

⑦. 新ごみ処理施設整備に対する期待について

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
<p>新ごみ処理施設の工事現場を見学し、完成後は「市民の宝」となる素晴らしい施設になると感じました。</p>	<p>期待をお寄せいただき感謝申し上げます。施設完成後もぜひ、多くの皆様にご利用いただければ幸いです。</p>

⑧. 清久地区の高齢化対策と住宅立地について

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
<p>清久地区の高齢化や後継者不足の対策として、工業団地通勤者向けに遊休農地を住宅用地へ転用できる施策を検討してほしいです。</p>	<p>当地区は規制により集合住宅や分譲住宅などの立地が困難ですが、土地利用の可能性として、分家住宅の建築や空き家の有効活用が考えられます。</p> <p>「農地付き空き家」のマッチングなどで農業の担い手となる若い方々を呼び込むことも有効な施策です。豊かなコミュニティという地域の魅力を活かし、皆様と連携して活性化に取り組んでまいります。</p>